

R7年度DX伴走支援事業「DX アクセラレータ」業務委託に係る企画提案競技（コンペ方式）評価基準

項目	内容	得点配分	
事業内容	【支援先選定業務】 ●支援候補企業における現状認識と経営課題の整理方法が具体的に提案されているか ●支援先候補企業から支援企業を選定する方法が具体的に提案されているか ●提案の内容について実現可能性を有しているか	20	70
	【伴走支援業務 DX推進適正】 ●DXアクセラレータの伴走支援業務について必要となる知見や体制を有しているか ●併走感を持続させるため支援者に対する積極的なアプローチがかけられるよう工夫されているか。 ●「自走できる状況・環境」について具体的なゴールイメージを描けており、応じたKPIの設定になっているか ●過去の実績を踏まえ、伴走可能な対象案件の範囲、支援内容が具体的に提案されているか ●提案の内容について実現可能性を有しているか	25	
	【伴走支援業務 プロジェクト管理適正】 ●提案内容がプロジェクトを円滑に回すことができるツール、推進体制が整っているか。 ●支援先、支援側、RYO-FU BASEとのコミュニケーションツールは適正なものを使っているか。（チャットツールが望ましい）	10	
	【事例執筆業務】 ●本業務に関わる体制を有しているか ●提案の内容について実現可能性を有しているか	10	
	【スマート化センター等との連携業務】 ●スマート化センター等との連携できる体制を有しているか ●提案の内容について実現可能性を有しているか	5	
独自活動	●本事業の目的や成果目標を実現ために、提案者の強みを生かした独自の活動を行うことができるか ●独自の取組内容について実現可能性を有しているか	10	10
実施体制（人材適正）	●事業運営に関する実施体制は適正か ●伴走する人材、事例執筆する人材は適正か ●複数支援先を希望している場合に、実施体制として問題ないか	15	15
事業経費	●事業経費の配分は適切か ●経費の積算は企画内容に対して妥当か	5	5
合 計		100	100

※評価点の合計が65%以上の者のみを選定基準の対象とする。